

**佐賀県、茨城県で高病原性鳥インフルエンザの
疑似患畜が確認されました。
 심각한警戒を！（今季1例目、2例目）**

【概要】

〈佐賀県鹿島市：採卵鶏（約4万羽）〉

・11/24、農場からの通報を受け簡易検査を実施。11/25、
遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確
認。

〈茨城県笠間市：採卵鶏（約7.2万羽）〉

・11/26、農場からの通報を受け簡易検査を実施。11/27、遺
伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認。

○農場で働く方へのおねがい

- ①家きん飼養農場に出入りする者及び車両の衛生
対策
- ②家きん舎ごとに専用衣服・長靴の着用
- ③普段は目が届きにくい場所も含む野鳥及び野生
動物の侵入防止対策等の家きん飼養農場におけ
る発生予防の徹底
- ④毎日の健康観察並びに異常の早期発見及び早
期通報の徹底

異常をみつけた場合には直ちに山梨県東部家畜保健衛生所まで

電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005・090-5544-7868

高病原性鳥インフルエンザ

発生予防のポイント

01

農場に入る全ての
人・車両・物品は衛生対策

作業員や外部事業者等を含め、衛生管理区域と家きん舎に入る人は衛生対策を徹底。車両も入場前の洗浄・消毒を必ず実施。物品は原則農場専用。やむを得ず持ち込む場合は洗浄・消毒を忘れない。



周囲にはウイルスがあると認識。
農場内・家きん舎内には入れない。



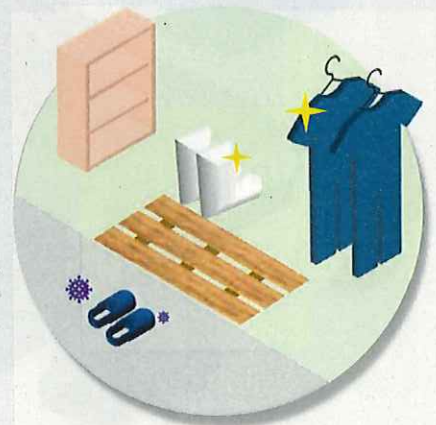
02

衛生管理区域・家きん舎ごとに
専用の長靴を着用

農場に入るとき、家きん舎に入るときは、必ず衛生的な長靴に交換。農場内では専用の衣服を着用。



着替え・履き替えの前後で
交差しないよう境界を明確に。



03

ウイルスを媒介する
野生動物の侵入防止対策

家きん舎は定期点検し、防鳥ネットや壁等の破損などはすぐに修繕。目の届きにくい屋根裏や入気口も注意が必要。



「農場に近寄らせない」
「農場内に入れない」
「ネズミ・ハエ等の定期的な駆除」



農場付近の水場は水抜き、
忌避テープの設置等により、
野鳥を寄せ付けない工夫を。



長靴は洗浄してから消毒の徹底。
消毒薬は定期的、または汚れた
都度交換。

農場の

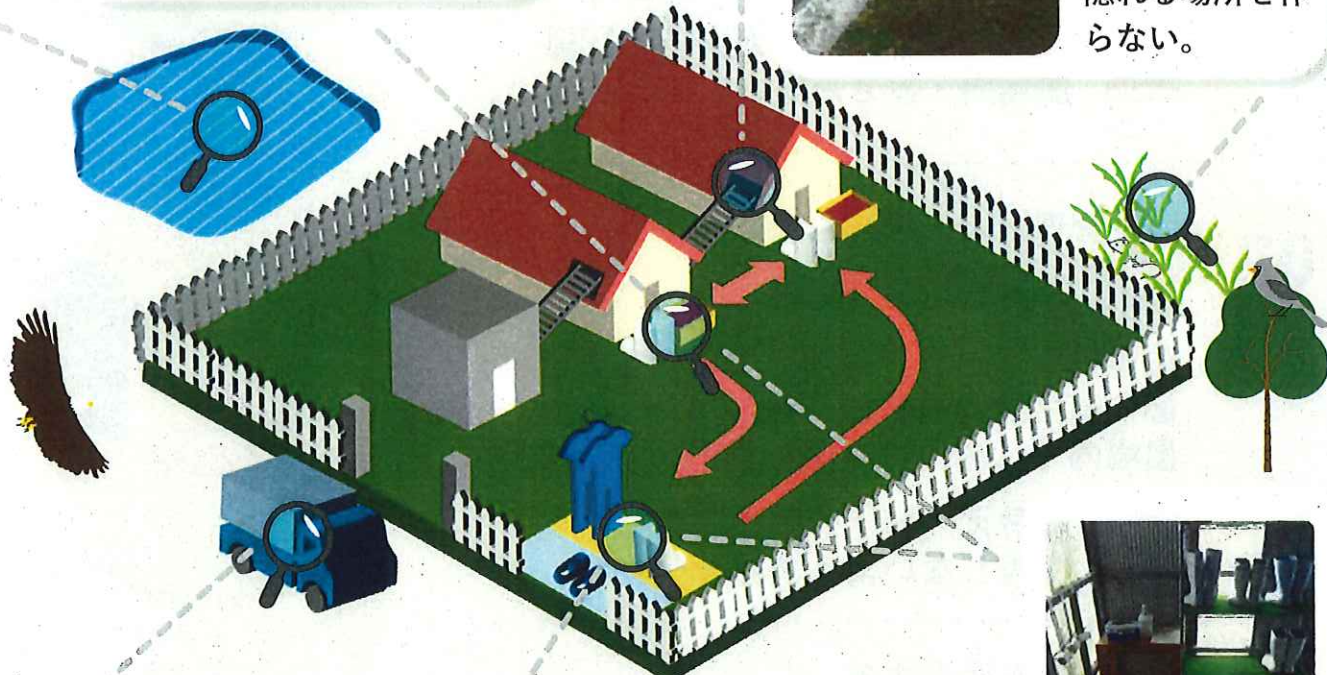
重点対策



集卵コンベアなどの開口部の
隙間を塞ぐ。
普段目の届きにくい屋根裏や
入気口も点検し、破損があれば補修。



農場辺縁を含め
敷地内の草刈り
や枝の剪定を行
い、野生動物が
隠れる場所を作
らない。



車両の消毒の徹底。
車体、タイヤ周りや溝の
汚れをしっかりと落とす。



洗浄・消毒された衛生的な衣服
や長靴を用意。



着替え、履き替え
の前後で動線が交
差しないよう境界
を明確に。

— 例外を作らずに必ず実施することが大切です。 —

MAFF
農林水産省